

【沖縄及び北方問題に関する特別委員会】

(1) 審議概観

第146回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

11月10日、第145回国会閉会後の9月1日から同月3日に実施した北方領土及び隣接地域の諸問題等に関する実情調査のための委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

12月10日、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査を行い、エリツィン大統領訪日問題と領土返還交渉、沖縄サミット開催の準備状況、沖縄の文化・伝統工芸と振興開発、普天間飛行場の移設問題、嘉手納ラプコンの進入管制業務の返還、嘉手納飛行クラブ所属のセスナ機事故などについて質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成11年10月29日（金）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成11年11月10日（水）（第2回）

- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成11年12月10日（金）（第3回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- エリツィン大統領訪日問題と領土返還交渉に関する件、沖縄サミット開催の準備状況に関する件、沖縄の文化・伝統工芸と振興開発に関する件、普天間飛行場の移設問題に関する件、嘉手納ラプコンの進入管制業務の返還に関する件、嘉手納飛行クラブ所属のセスナ機事故に関する件等について河野外務大臣、青木沖縄開発庁長官、白保沖縄開発政務次官及び政府参考人に対し質疑を行った。

○平成11年12月15日（水）（第4回）

- 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。